

大内かわら版



大内地区でスタートした**地域の教科書**づくりの情報や、大内地区で出会った**感動**などを、地域おこし協力隊・阿部が「かわら版」を通して、定期的にお伝えして参ります！

地域おこし協力隊プロフィール

名前：**阿部 倫子** (あべ みちこ)

通称：**りん**

出身：**石巻市／現実家は名取市**

現住所：**舘矢間地区**

8月に丸森町より委嘱され、大内地区で取り組む『地域の教科書』づくりのお手伝いをさせていただくことになりました！

大内地区の美しい田園や山間風景、歴史深い伝統文化や数々の史跡、そして何より、温かい地域住民の皆さんのお人柄に、清められる思いで、現在大内地区を巡っております。

これからも様々な行事や催しを通して、皆さんとお近づきになれば嬉しいです。どうぞよろしくお願いいたします！

○●地域おこし協力隊とは●○

人口減少や少子高齢化などの課題を抱える地方に、地域外の人材を新たな地域社会の担い手として定住させ、地域力の維持・強化を図る活動で、総務省の取り組みの一つです。

10月21日に**第1回「地域の教科書づくり推進会議」**が大内まちづくりセンターで行われました！

教科書づくりが決定した昨年度の会議の振り返りをしました。



★詳しくは、裏面をご覧ください！



丸森の狼信仰と山の神をたずねて(文化財めぐり)



ふるさと大内健康まつり



新相馬節全国大会



健康教室



協議会地区別計画(部会)事業



生きがいつくり

大内地区を知るため色々な催しにお邪魔しました

ところで 地域の教科書 ってどんなもの？



大内地区で受け継がれてきた慣わしや、各地域の暮らしの中の決まり事・役割、季節行事、地域の魅力・特徴などをまとめた冊子です。

背景 昨年度、大内地区が宮城県の指定を受けて取り組んだ「みやぎ移住・交流推進モデル事業」において「住み良いまちづくりには、移住者の受入れが必要」という結論に達し、「地域にスムーズに馴染んでもらうため『地域の教科書』をつくろう！」という意見が地区の皆さんから出て、作成が決定しました。

目的① 大内の魅力を伝えることで「大内に移住してみたい」と思ってもらいます。

目的② 移住を希望される方に、地域の風習などを分かりやすく伝えることで、移住側・受入側間のトラブルを事前に避け、地域にスムーズに馴染んでもうることができます。

目的③ 地元を離れた大内出身者や、戻って来られるUターン者、次世代を担う若い世代に、地域の魅力や守っていききたいものを伝えます。

目的④ 地元住民の皆さんにとっては自分達のまちを改めて見つめ直し、魅力や価値を再発見する機会になります。また住み良いまちづくりについて当事者意識で、考え取り組んでいくきっかけにもなります。

「地域の教科書」は、住民の皆さん自身が、地域の未来を考え、行動し、作っていくものです。

どのように取り組んでいくかは、推進会議などで決定次第お伝えしますが、学生さんや、宮城大学まちづくり研究室OBの皆さんに地域に入っただき、外からの視点も入れます。また地区協議会や協力隊も、地区の皆さんの理解を得ながら、想いに寄り添いながらサポートして参ります。

教科書は一度完成して終わりではなく、自分達の住む地域の在り方に常に関心を寄せ、更新しながら後世に継いでいくことが未来の大内につながります。

豊かな自然、歴史深い伝統文化、多彩な産物、温かな人々に恵まれた「大内」の魅力を発信していきましょう！

